

# 令和5年度 福祉教育活動推進校活動目標及び内容一覧

※実施計画書抜粋

No.	学校名	活動目標	活動内容
1	横手南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇社会福祉への関心や理解を深める。</li> <li>◇他人を思いやり、あたたかい人間関係を大切にする「福祉の心」を育成する。</li> <li>◇児童生徒が主体になったボランティア活動などの体験的な活動を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「福祉」についての学習。</li> <li>◆障がい者や高齢者の置かれている現状を理解するための講話、疑似体験。</li> <li>◆校内外にある福祉に関係ある施設等の理解。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や公共施設等</li> </ul> </li> </ul>
2	朝倉小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇児童が体験や講話を通して福祉への関心を高めながら、共に生きる力や共感しあえる心を育む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者疑似体験。</li> <li>◆車いす体験、講話。</li> <li>◆聴覚障害についての講話、手話体験。</li> <li>◆認知症サポーター講習会。</li> </ul>
3	旭小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇体験や講話を通して障害のある人々や高齢者の思いや願いを知り、福祉について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆聴覚障がいのある方のお話を聞き、聴覚障がい者の生活を知る。</li> <li>◆コミュニケーションの手段としての手話を学ぶ。</li> <li>◆視覚障がい者体験、高齢者疑似体験を通して当事者の気持ちやコミュニケーションの回り方を考える。</li> <li>◆点字板を使って実際に点字を打ち、点字についての理解を深める（国語との関連）。</li> <li>◆車いす体験を通して、車いすを使っている方の日常生活を知る。</li> </ul>
4	栄小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇夢や目標に向かって、子どもと教師と地域が、共に高まる学び合いの実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福祉体験活動。</li> <li>◆地域の方と共に行う農業体験活動。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜、稲</li> </ul> </li> <li>◆地域の行事への参加。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニかまくらづくり、栄神社例祭など</li> </ul> </li> </ul>
5	横手北小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域における福祉の現状と課題等を学ぶことを通して、自分と地域とのつながりに気づき、地域と進んで関わろうとする。</li> <li>◇体験したり調べたりして気付いた思いや考えを様々な表現方法でまとめたり伝えたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福祉に関する学習会。</li> <li>◆聴覚・視覚障がい者からの講話と疑似体験。</li> <li>◆福祉施設等の訪問による体験活動。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・やすらぎの苑、ビハーラ横手等</li> </ul> </li> <li>◆地域の方々へ感謝を伝える活動。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父母、保育園等</li> </ul> </li> <li>◆校内外の美化活動とリサイクル活動。</li> <li>◆保護者や地域に向けた学習成果の発信。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・梵天学習等</li> </ul> </li> </ul>

No.	学校名	活動目標	活動内容
6	増田小学校	◇他を思いやる豊かな心や地域を大切にする心を育むとともに、互いに協力し合い、支え合いながらたくましく生きる力と地域とつながる力を培う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の福祉施設や保育園との交流を通して思いやりの心の育成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園との交流（1・2年生）</li> <li>・ 福祉施設との交流（4年生）</li> </ul> </li> <li>◆高齢者や障がい者についての理解の促進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい者・高齢者に関する学習会（4年生）</li> <li>・ 一人暮らしの方への励ましの手紙活動（全校）</li> </ul> </li> <li>◆校内外の美化活動や地域行事、活動への参加を通して、物を大切にする心、互いに協力し合い、支え合う気持ち、地域を思い、ふるさとを愛する気持ちの醸成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 花いっぱい運動、全校縦割り清掃、ミニ梵天政製作 他</li> </ul> </li> </ul>
7	浅舞小学校	◇ひまわり栽培、絵画制作、収穫、ひまわり油づくり、ひまわり油販売など、ひまわりを通じて人と関わる体験活動を通して、自然や地域の人々のよさを感じ、ふるさとを大切にする心情を育てる。	◆「学校から地域へ元気をあげたい」「地域から元気をもらいたい」という学校経営の願いを具現化し、5年生を中心に、全校で田中ボランティアやJA秋田ふるさと青年部など地域の方々といっしょにひまわりの種まきから収穫・ひまわり油の販売までを行い、収益で福祉施設へフラワーアレンジメントを寄贈するひまわりプロジェクトに取り組む。地域の方々との交流から横手支援学校や保育園・保育所、浅舞街部地区会議にも活動の輪を広げているほか、PTA活動の一つとしても協力・支援していただきながら、さらに活動を充実させたい。
8	吉田小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇高齢者の視覚・聴覚の疑似体験や車いす体験を通し、高齢者の思いに寄り添うと共に、高齢者が安心して暮らすことができる社会について考える。</li> <li>◇高齢者や障害者と触れ合う体験を通し、自他の良さを認め、自分にできることを考える力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆用具を使った疑似体験。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聴覚、視覚、車いす(乗る・操作する)</li> </ul> </li> <li>◆地域の高齢者との触れ合い。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設訪問、リモート、グラウンドゴルフ</li> </ul> </li> <li>◆障害者との交流。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援学校、パラスポーツ体験</li> </ul> </li> </ul>

No.	学校名	活動目標	活動内容
9	醍醐小学校	<p>◇身近にいる年少者や高齢者、障がいのある人、国籍や言葉の異なる人等について考える体験活動や交流を通して、次のような心情や態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての人をかけがえのない存在として尊重すること</li> <li>・差別や排除をすることなく、共に支えあうこと</li> <li>・一人ひとりが生きる喜びを感じることができるような社会の実現を目指すこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者との暑中見舞いや年賀状による交流。</li> <li>◆児童と高齢者との畑や花壇の植栽及び収穫作業。</li> <li>◆福祉体験学習。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者体験、車いす体験等</li> </ul> </li> <li>◆障害者スポーツ ボッチャの体験。</li> <li>◆支援学校在籍児童との交流。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生、4年生</li> </ul> </li> <li>◆保育園や高齢者施設を訪問しての鉢花やプランターのプレゼント。</li> </ul>
10	雄物川小学校	<p>◇地域の少子高齢化の実情を知り、自分たちでできることを考え、実際に活動することを通して社会に役立つ喜びと社会貢献への意欲を高める。</p>	<p>《福祉活動》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆関係機関と連携して、地域の高齢化の実情を学び、疑似体験や車いす体験を通じて、寄り添い方を身に付ける。</li> <li>◆アルミ缶・プルタブ回収で介護用品を購入し、地域の高齢者施設へ寄贈する。</li> </ul> <p>《地域貢献として》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆プランターに花を植えるなどして、地域や学校周辺の美化に協力する。</li> <li>◆公民館等に小学校コーナーを設置してもらい、定期的に学校報や児童作品等を届け、掲示してもらう。</li> </ul>
11	大森小学校	<p>◇自分の身近な人たちや、自分の住んでいる地域の人々との触れ合い体験やボランティア活動を通して、自分の周りには様々な立場や人たちがいることに気づき、相手や地域を思いやる気持ちを育てる。</p> <p>◇福祉体験活動を通して、障がいのある人たちや高齢者などを思いやり、支え合う心を育て、自分たちのできることを考えられるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がいのある人たちや地域の高齢者の方のお話を聞いたり、交流を図ったりする。</li> <li>◆地域内の福祉施設を訪問して、学習内容を発表したり、ボランティア活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・10回程度実施予定（1・2年生：年1回、3～6年生：年2回）</li> </ul> </li> <li>◆障がいのある人や高齢者との触れ合い、疑似体験活動を通して、身体的特徴や接する時のマナー、技能について理解する。</li> </ul>

No.	学校名	活動目標	活動内容
12	十文字小学校	<p>◇地域の方々や福祉施設等に関わりをもつことを通して自分自身を見つめ、他者への思いやりをもって生活しようとする意欲や態度を育む。</p> <p>◇障がいのある方々やお年寄り、幼児への理解を深め、誰にでも優しく接し、進んで関わろうとする意欲や態度を育む。</p> <p>◇地域の保育園、保育所との交流やお世話活動を通して、思いやりの気持ちをもって園児と関わろうとする意欲や態度を育む。</p>	<p>◆互いを思いやる気持ちを大切にしながら、福祉施設の入所者との交流の仕方を考え、手紙やポスター、動画などで入所者へ働きかける。</p> <p>◆地域における福祉の現状を調べる活動や高齢者・妊婦の疑似体験及び介助体験を通して、自分たちの住む地域の福祉についての課題やよさについて考える。</p> <p>◆園児との交流活動を企画する。また、体験入学でのお世話活動を行う。</p>
13	山内小学校	<p>◇思いやりの心をもち、感性豊かな子ども</p>	<p>◆さんない保育園との交流活動。</p> <p>◆ふれあいの手紙活動。</p> <p>◆いものこ栽培活動を通しての祖父母との交流活動。</p> <p>◆福祉体験学習。 ・車いす体験等</p>
14	大雄小学校	<p>◇体験や交流を通して、福祉やボランティア、地域共生のあり方を考え、積極的に地域の人々と関わっていきこう。</p>	<p>「飛び出せ大雄っこ」</p> <p>◆田植え、稲刈り、米販売（5年生）。 ・学校田を活用した、米作りから販売までの活動</p> <p>◆花植え、花摘み、押し花作り、地域の諸施設等への寄贈（1、2年生）。 ・大雄緑花園を活用した、花植え、押し花作り、地域の諸施設への贈呈までの活動</p> <p>◆命の授業（5年生と保護者）。 ・助産師さんをお招きし、人の命の誕生について体験等を交えて学習する活動</p>
15	横手南中学校	<p>◇ボランティア活動を通じて、社会の中でともに生きるために必要となる健全な勤労・奉仕の精神と公德心を育む。</p> <p>◇計画立案時の話し合い活動や計画の実践をとおり様々な人と関わりながら、協力して学校生活の充実を図ろうとする自主的、実践的態度を育てる。</p> <p>◇地区生徒会単位での活動を行うことにより、自分の住むふるさとの現状を見つめ、ふるさとの発展に主体的に関わろうとする意欲の向上を図る。</p> <p>◇小中連携による異学年交流の縦割り班での活動をとおり、生徒の社会性や人間関係力を育てる機会や場とする。</p>	<p>◆地区生徒会ごとに、小学生と一緒にどのようなボランティア活動ができるかを話し合い、活動内容を検討する。</p> <p>◆地区代表者(町内会長さん等)と連絡を取り、ボランティア活動への協力を依頼し、活動についての地域からの要望を確認する。</p> <p>◆地域住民や保護者の方々へも活動についてお知らせして、参加を呼びかける。</p> <p>◆中学生全員と学区内の4小学校の5・6年生児童が、それぞれの地域ボランティア活動に取り組む。</p>

No.	学校名	活動目標	活動内容
16	横手北中学校	◇ボランティア活動とそこから学んだことの発信を通して、地域の活性化に貢献するとともに、他を思いやる心を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ボランティア活動への積極的な参加と成果の確認。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・横手支援学校との交流活動への参加（花植え交流会、朝顔の種取り）</li> <li>・横手川クリーンアップDAYへの積極的参加</li> <li>・市民盆踊り、雪まつりなど、地域行事への積極的なボランティア参加</li> <li>・全校ボランティアの充実（春・秋・冬）</li> </ul> </li> <li>◆上記活動を周知し、意欲的に取り組むための啓発用の法被の制作。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまなボランティア活動の様子を校内外に発信し、全校や地域に笑顔・元気を届けるために、啓発用法被を制作する</li> </ul> </li> <li>◆おもいやりの心を校内外に発信するボランティア新聞の作成と配布。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動への参加の呼びかけや参加後の感想や学習成果をまとめる。</li> </ul> </li> </ul>
17	横手清陵学院中学校	◇学校周辺での奉仕活動を通じ、ボランティア精神を学ぶ。 ◇地域住民の方たちと交流を図ることで、地域活性化の一端をになうことに対する充実感や達成感を学び、本校教育活動への日頃の協力に対して感謝の気持ちを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆通学路を中心とする学校周辺地域を清掃する。</li> <li>◆生徒が作ったお花のプランターやメッセージカードを、一人暮らしの高齢者宅をはじめとする地域住民に贈呈し、交流を図る。</li> </ul>
18	増田中学校	◇福祉や地域への関心を高め、共に生きる力や共感しあえる心を育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者世帯の玄関先などの除雪ボランティア活動。</li> <li>◆地域資源の発掘、発見のための学習会。</li> <li>◆福祉・ボランティアに関連する啓発活動。</li> </ul>
19	平鹿中学校	◇福祉の心を育てる学習を通して、地域を愛し、地域のために役立つことの大切さを学んだり喜びを感じたりしながら、福祉の心を育てる。 ◇ボランティア活動を通して、周囲や地域と自分とのつながりを感じ、地域に誇りをもって行動する態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福祉の心を育てる授業や活動。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な教科「道徳」の授業、特別活動、総合的な学習の時間等。</li> </ul> </li> <li>◆ボランティア活動。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・あやめ祭り、保育園、浅舞八幡神社祭典、夏祭り、槻の木ファンタジー点灯式、醍醐用学校資源回収他</li> </ul> </li> <li>◆「あ・や・めグリーンティンク運動」</li> </ul>

No.	学校名	活動目標	活動内容
20	横手明峰中学校	<p>◇MHR (Meiho Heart-warming Relationship) 活動のさらなる充実と福祉的な心情の醸成。</p> <p>◇生徒のボランティアマインドの喚起。</p>	<p>◆挨拶deMHR (小中連携挨拶運動)。 小学校3校 (雄物川、大森、大雄) に生徒が出向き、挨拶運動を行う。バディークラス (縦割り学年) で年間5回実施予定。</p> <p>◆募金活動。 緑の募金 (5月)、赤い羽根共同募金 (11月)</p> <p>◆夏休み地域ボランティア。 ・通学区生徒会が中心となり、各地区の清掃活動や夏祭りの手伝いボランティアの企画、実践。</p> <p>◆アイシティecoプロジェクト。 ・使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル運動</p> <p>◆楽校へ行こう (希望者)。 ・地域のお年寄りとの交流</p>
21	横手高校 定時制課程	<p>◇学校行事や地域の伝統行事への参加を通じて、地域や福祉への関心を高め、共に生きる力や共感しあえる心など人とのつながりを大切にする心、伝統文化を大切にする心を育む。</p>	<p>◆地域の伝統行事としてのかまくら作り体験や、雪と共に暮らしてきた先人の知恵としてのわら細工体験をする。</p> <p>◆横手の雪まつりにおいて、製作したかまくらで地域の方や観光客をもてなし、交流を図る。</p> <p>◆地域の方や福祉施設の方との交流の機会として、メッセージカードづくりやミニかまくら作りを行う。</p>
22	横手城南高校	<p>◇生徒会員の福祉の向上について研究・企画し、それを実践する。</p>	<p>◆近隣に住む高齢者の方々へ、暑中・寒中見舞いを送る。</p> <p>◆近隣の高齢者施設へ作品を作成し、プレゼントする。</p>
23	横手清陵学院 高校	<p>◇地域事業への参加、施設などへのボランティアなどを通じ、「奉仕の精神」を学び、「国際感覚」、「達成感」等を実感する。</p> <p>◇「自分たちの技術が誰かのために役にたつ」ということを身をもって体験し、喜んでいただける達成感と、「ものづくり」は人のためであり、手は抜いてはいけないものだということを学ぶ。</p>	<p>◆地域の学校を対象に、必要なものの製作や修理ボランティアを行う。</p> <p>◆不要になった車いすを引き取り、整備と壊れた個所を修理し再度組み立て、安全点検の後、アジアの各地区へ送れるよう梱包まで行う。</p> <p>◆地域の事業にも積極的に参加して、地域の活性化を目指す。</p>

No.	学校名	活動目標	活動内容
24	雄物川高校	<p>◇高齢者や障がい者の方々の生活について理解を深め、共生の心を育むとともに、奉仕の精神と行動力を身に付ける。また、地域の福祉に関わる諸課題に目を向け、それを解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆1年「家庭総合」や2・3年「生活福祉コース」での学習における体験的学習や実習、外部講師による講座の実施。</li> <li>◆主にJRC同好会員による地域の高齢者との交流活動（施設への訪問や敬老会でのボランティア活動等）や、地域の高齢者の方への事故防止（交通事故・火災等）呼びかけ運動の実践。</li> <li>◆施設訪問などのボランティア活動について掲示物などを作成して報告し、全校生徒や地域に発信する活動。</li> </ul>
25	横手支援学校	<p>◇近隣の学校や地域の方々と関わることを通して人を大切に思う心を育てる。 ◇自分たちでできることを実践しようとする態度を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆横手市の伝統行事「横手の雪まつり(かまくら)」への参加。 （横手公園や横手駅前にかまくら及びミニかまくらを作り、観光客をもてなす。観光案内所等で作業製品の販売を行ったり、観光客の案内を行う。雪まつり会場の清掃ボランティアも行う）</li> <li>◆横手城南高等学校とのYOSAKOI交流の実施。</li> <li>◆サウンドテーブルテニス交流会の実施。</li> <li>◆高等部ビルクリーニング班研修会の実施。（校舎内の清掃及び、横手駅やかまくら館の清掃活動）</li> <li>◆親子ふれあいデー（横手清陵学院吹奏楽部との交流会）の実施。</li> <li>◆北都銀行バトミントン部との交流活動の実施。</li> <li>◆近隣の学校との交流及び共同学習。 ・保育園、小学校、中学校、高校</li> </ul>